

2018年8月期 第2四半期

決算説明会



(証券コード：6255 東証マザーズ)

代表取締役社長 伊藤 雅文

2018年4月13日

目次



1. 事業内容

2. 業績

2-1 2018年8月期第2四半期決算概要

2-2 通期業績予想の修正

3. 2018年8月期上期のレビュー

3-1 装置関連事業

3-2 環境関連事業

1. 事業内容

事業内容

装置関連事業

- 太陽電池を作るための装置を国内外の太陽電池メーカーに提供
- 自動化・省力化装置を多様な業界に提供



太陽電池製造装置
・ライン一式

国内外の太陽電池メーカー

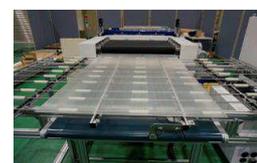


自動化・省力化装置

多様な業界
● 自動車
● エレクトロニクス

環境関連事業

- 不具合や品質を検査する独自のパネル検査装置を提供
- パネル検査を中心とする太陽光発電所向けの検査サービスを提供
- 太陽光パネルのリユース・リサイクルサービスを提供（合併会社）



2. 業績

2-1 2018年8月期第2四半期決算概要

2-2 通期業績予想の修正

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

4

2018年8月期 第2四半期決算概要

連結損益計算書

(単位：百万円)

	2017年8月期 第2四半期		2018年8月期 第2四半期					
	実績		期初予想 (2017.10.12発表)		実績			
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	前期比(%)	期初予想比(%)
売上高	2,277	100.0	3,519	100.0	3,409	100.0	49.7	△3.1
装置関連事業	2,178	95.7	3,308	94.0	3,229	94.7	48.3	△2.4
環境関連事業	98	4.3	210	6.0	180	5.3	83.7	△14.3
売上総利益	865	38.0	827	23.5	933	27.4	7.9	12.8
装置関連事業	813	37.3	756	22.9	844	26.1	3.8	11.6
環境関連事業	51	52.0	71	33.8	89	49.4	74.5	25.4
販売管理費	445	19.5	508	14.4	521	15.3	17.1	2.6
営業利益	419	18.4	319	9.1	411	12.1	△1.9	28.8
営業外収益	1	0.0	0	0.0	3	0.1	300.0	-
営業外費用	65	2.9	48	1.4	34	1.0	△47.7	△29.2
経常利益	356	15.6	271	7.7	380	11.1	6.7	40.2
特別利益	-	-	-	-	28	0.8	-	-
特別損失	201	8.8	-	-	-	-	-	-
税引前当期純利益	154	6.8	271	7.7	408	12.0	164.9	50.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	151	6.6	231	6.6	346	10.1	129.1	49.8

(注) 前期比及び期初予想比はその増減比です。

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

5

2018年8月期 第2四半期決算概要 損益概況

■ 売上高：3,409百万円

- ・ 期初予想比で、ほぼ予定通り

■ 売上総利益：933百万円

- ・ 期初予想比で106百万円の増益（12.8%増）
- ・ 主に装置関連事業の新規大型案件における営業努力・原価低減等で、利益が増加
- ・ 工場稼働率の向上も、原価低減に貢献

■ 営業利益：411百万円

- ・ 期初予想比で92百万円の増益（28.8%増）
- ・ 販売管理費は、期初予想比で、ほぼ予定通り

■ 特別利益：28百万円

- ・ 受託加工契約の係争の和解合意金を相手先から受領

■ 親会社株主に帰属する当期純利益：346百万円

- ・ 期初予想比で115百万円の増益（49.8%増）

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

6

2018年8月期 第2四半期決算概要 装置関連事業

(単位：百万円)

	2017年8月期 第2四半期		2018年8月期 第2四半期					
	実績		期初予想 (2017.10.12発表)		実績			
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	前期比(%)	期初予想比(%)
売上高	2,178	100.0	3,308	100.0	3,229	100.0	48.3	△2.4
売上総利益	813	37.3	756	22.9	844	26.1	3.8	11.6
販売管理費	153	7.0	222	6.7	223	6.9	45.8	0.5
営業利益	659	30.3	533	16.1	620	19.2	△5.9	16.3

(注) 上記表中に含まれない全社費用が存在します。また、前期比及び期初予想比はその増減比です。

■ 売上高

- ・ 太陽電池製造装置
 - ・ 新規のライン案件を予定通り売上
 - ・ 前期納入した大型ライン案件の改造・追加案件を売上
- ・ 自動化・省力化装置
 - ・ 主に食品業界向けの案件を売上

■ 売上総利益

- ・ 新規のライン案件は、営業努力・原価低減により利益を確保
- ・ 作業効率の改善により工場稼働率が向上し、原価低減に貢献
- ・ 利益率の高い改造案件も利益に貢献

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

7

2018年8月期 第2四半期決算概要

環境関連事業

(単位：百万円)

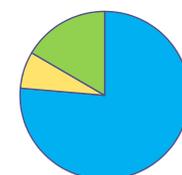
	2017年8月期 第2四半期		2018年8月期 第2四半期					
	実績		期初予想 (2017.10.12発表)		実績			
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	前期比(%)	期初予想比(%)
売上高	98	100.0	210	100.0	180	100.0	83.7	△14.3
売上総利益	51	52.0	71	33.8	89	49.4	74.5	25.4
販売管理費	56	57.1	44	21.0	46	25.6	△17.9	4.5
営業利益	△4	-	26	12.4	42	23.3	-	61.5

(注) 上記表中に含まれない全社費用が存在します。また、前期比及び期初予想比はその増減比です。

■売上高

- 大型のメガソーラーを中心としたパネル検査サービスが好調
- パネル検査機器は、保守メンテナンスサービス提供会社が明確化
 - 当社のパネル検査サービスシェア拡大により、サービス比率が、今後も高まる見込み

- パネル検査サービス
- パネル検査機器、周辺機器
- リユースパネル



売上に占める
製品・サービスの割合

■売上総利益

- ソーラーウェルネスパートナーとのパネル検査の効率的な実施及び営業努力により高い利益率を確保
- 稼働率（現地検査作業率）の向上も原価低減に貢献
- リユースパネルの販売も利益に貢献

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

2018年8月期決 第2四半期決算概要

受注高・受注残高

(単位：百万円)

	2017年8月期 第2四半期		2018年8月期 第2四半期			
	受注高	受注残高	受注高	前期比(%)	受注残高	前期比(%)
装置関連事業	2,587	4,000	2,650	2.4	3,917	△2.1
環境関連事業	83	191	91	9.6	49	△74.3
合計	2,671	4,191	2,741	2.6	3,967	△5.3

(注) 前期比はその増減比です。

■装置関連事業

- 太陽電池製造装置
主要顧客である米国の太陽電池メーカーのロードマップが順調に進捗し、大型案件を追加受注
- 自動化・省力化装置
自動車業界向けの大型案件を受注

■環境関連事業

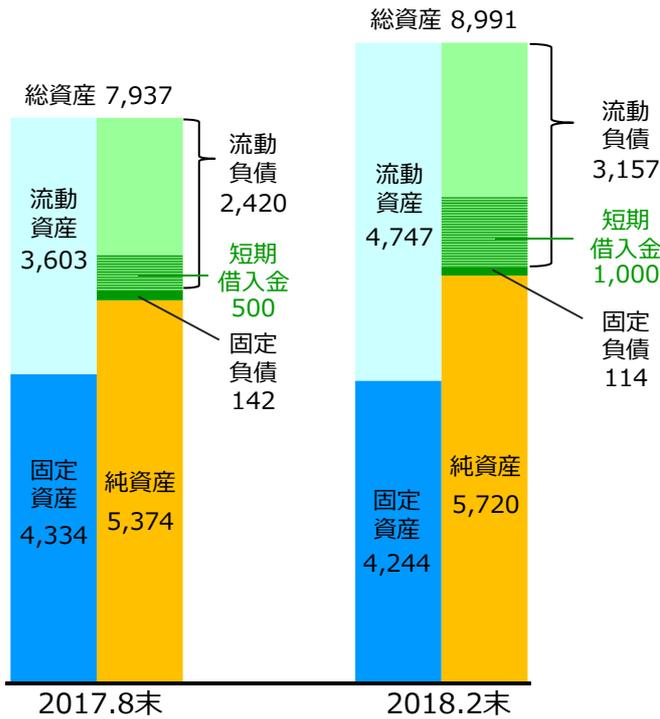
- 使用前自主検査を含めた竣工前検査案件を受注
総合O&Mサービスに向けた検査メニュー拡充の成果
- ストック型ビジネス案件の受注
30MWの大型発電所の定期検査（20年間）※受注は、1年分を毎年計上

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

2018年8月期 第2四半期決算概要

貸借対照表

【連結貸借対照表】 (単位：百万円)



■ 総資産 →1,054百万円の増加

■ 流動資産 →1,144百万円の増加

・受取手形及び売掛金 1,200百万円の増加

■ 流動負債 →737百万円の増加

・支払手形及び買掛金 146百万円の増加
 ・短期借入金 500百万円の増加

■ 純資産 →346百万円の増加

・当期純利益計上による増加

■ 財務指標等

・安定的な財務体質を維持
 自己資本比率：63.6%
 流動比率：150.4%

・コミットメントライン枠の減額
 3,000百万円から2,000百万円へ

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

10

2018年8月期 通期業績予想の修正

連結損益計算書

(単位：百万円)

	2017年8月期 通期		2018年8月期 通期					
	実績		期初予想 (2017.10.12発表)		修正予想 (2018.3.29発表)			
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	前期比(%)	期初予想比(%)
売上高	4,765	100.0	5,978	100.0	5,961	100.0	25.1	△0.3
装置関連事業	4,521	94.9	5,660	94.7	5,681	95.3	25.7	0.4
環境関連事業	243	5.1	318	5.3	280	4.7	15.2	△11.9
売上総利益	1,495	31.4	1,255	21.0	1,392	23.4	△6.9	10.9
装置関連事業	1,437	31.8	1,158	20.5	1,290	22.7	△10.2	11.4
環境関連事業	57	23.5	96	30.2	102	36.4	78.9	6.3
販売管理費	904	19.0	1,016	17.0	1,048	17.6	15.9	3.1
営業利益	590	12.4	239	4.0	344	5.8	△41.7	43.9
営業外収益	5	0.1	1	0.0	4	0.1	△20.0	300.0
営業外費用	97	2.0	63	1.1	56	0.9	△42.3	△11.1
経常利益	498	10.5	177	3.0	291	4.9	△41.6	64.4
特別利益	10	0.2	-	-	28	0.5	180.0	-
特別損失	201	4.2	-	-	-	-	-	-
税引前当期純利益	306	6.4	177	3.0	320	5.4	4.6	80.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	282	5.9	150	2.5	272	4.6	△3.5	81.3

(注) 前期比及び期初予想比は、その増減比です。

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

11

2018年8月期 通期業績予想の修正 セグメント別

■ 装置関連事業

(単位：百万円)

	2018年8月期 通期					
	期初予想 (2017.10.12発表)		修正予想 (2018.3.29発表)			
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	差異	期初予想比 (%)
売上高	5,660	100.0	5,681	100.0	21	0.4
売上総利益	1,158	20.5	1,290	22.7	132	11.4
販売管理費	441	7.8	461	8.1	20	4.5
営業利益	717	12.7	828	14.6	111	15.5

(注) 上記表中に含まれない全社費用が存在します。また、期初予想比はその増減比です。

■ 環境関連事業

(単位：百万円)

	2018年8月期 通期					
	期初予想 (2017.10.12発表)		修正予想 (2018.3.29発表)			
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	差異	期初予想比 (%)
売上高	318	100.0	280	100.0	△38	△11.9
売上総利益	96	30.2	102	36.4	6	6.3
販売管理費	89	28.0	83	29.6	△6	△6.7
営業利益	7	2.2	19	6.8	12	171.4

(注) 上記表中に含まれない全社費用が存在します。また、期初予想比はその増減比です。

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

12

2018年8月期 通期業績予想の修正 概要

上期は期初予想より利益が増加
下期は期初予想からの大きな変更は見込まず → 上期の結果を反映して増益

■ 売上高

期初予想比でほぼ予定通りの5,961百万円の見込み

■ 売上総利益

- 主に装置関連事業の新規大型案件における営業努力・原価低減等で、利益が増加
- 工場稼働率の向上も、原価低減に貢献
- 環境関連事業も検査サービスの検査効率向上およびリユースパネル販売で利益に貢献

■ 販売管理費

期初予想比でほぼ予定通りの1,048百万円の見込み

■ 特別利益

第1四半期に受託加工事業における和解合意金28百万円を計上

■ 親会社株主に帰属する当期純利益

期初予想比で122百万円増益の272百万円の見込み

3. 2018年8月期上期のレビュー

3-1 装置関連事業

3-2 環境関連事業

2018年8月期上期のレビュー

全社方針

将来の飛躍に向けた取り組みを強化

■ 装置関連事業

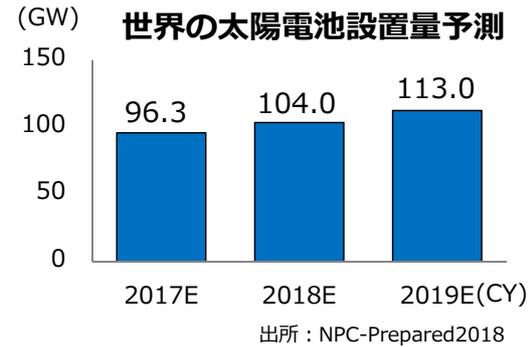
- **太陽電池製造装置：**
主力事業として次世代型装置の開発と主要顧客との関係性維持を強化する
- **自動化装置：**
当社事業の新しい柱として発展させる

■ 環境関連事業

- **パネル検査・メンテナンス：**
技術力や経験を活用して高い成長率を獲得する
- **パネルのリユース・リサイクル：**
先駆者として市場の形成をリードする

■ 2018年の市場動向

- 世界：太陽電池主要国が引き続き市場をけん引
中国、インド、米国、日本の設置量が、全体の72%を占める見通し
- 欧州：再成長の兆し
設置促進政策や、システム価格の下落により、
ドイツ、フランス、オランダ、スペイン、トルコが成長
- 中東：エネルギー政策転換を加速
サウジアラビアは、2030年までに200GWの太陽光発電所を建設へ（21兆円の投資）
- 米国：セーフガード（緊急輸入制限）発動



対象：海外製の結晶系太陽光パネル・セル
発動期間：4年間
関税率：30%（毎年5%ずつ引き下げ）



- 米国内に生産拠点を持つ米国の太陽電池メーカーにとっては恩恵
 - 米国外の太陽電池メーカーは、関税を回避するため、現地工場の設立を検討
- 米国に主要顧客を持つ当社にとって追い風

主要4カ国以外の市場も含め、世界の太陽電池市場は堅調に成長

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

16

■ 顧客の状況と当社の取り組み

顧客の生産状況

- 米国内シェア拡大に向けて次世代型パネル、独自の高効率パネルの研究開発が進捗
- 生産ラインを順次立ち上げ

設備投資計画状況

- ロードマップに沿って順調に中期的な設備投資を実施
- 更なる生産の効率化に向け、既存装置の改造を実施

顧客のニーズ

他社には提供できない、次世代型パネルや独自の高効率パネルに対応した製造装置



- 当社独自のハイエンド装置の提供
- 高性能製造装置・ラインの機能向上／コストダウン



顧客の競争力向上に貢献し、安定的に受注を獲得していく

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

17

■ 当社の強みが顧客から高く評価され、多数の受注・引合を獲得

当社の強み

生産能力・組織体制

- ・大型ラインの組立に最適な広い工場
- ・ものづくりに必要な一貫体制

技術力

- ・太陽電池製造装置のフルライン提供による真空、搬送、検査等各種技術
- ・エンジニアリング技術

豊富な海外対応実績

- ・国内外の制御機器の取り扱い
- ・各国の安全規格に準拠(CE, UL)

業界動向

自動車業界

EV・HVを中心とした新規設備投資
(主に部品組立ライン)

ディスプレイ業界

有機EL・LEDディスプレイの
貼り合わせ等の組立ライン

実績・見通し

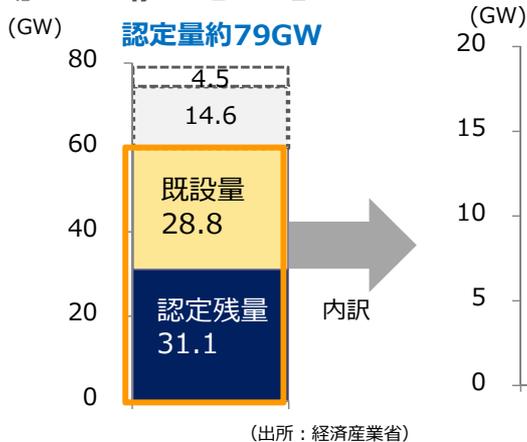
- ・ 大型案件を受注
- ・ 複数の車載部品の組立ラインの受注見込み
- ・ 海外工場設備案件の引合
- ・ 真空貼り合わせ、フィルム貼り合わせ装置を受注
- ・ フィルム貼り合わせの大型ラインの受注見込み

当社の強みを活かし、要求仕様が 높은海外向け案件を含めた、大型案件の受注を見込む

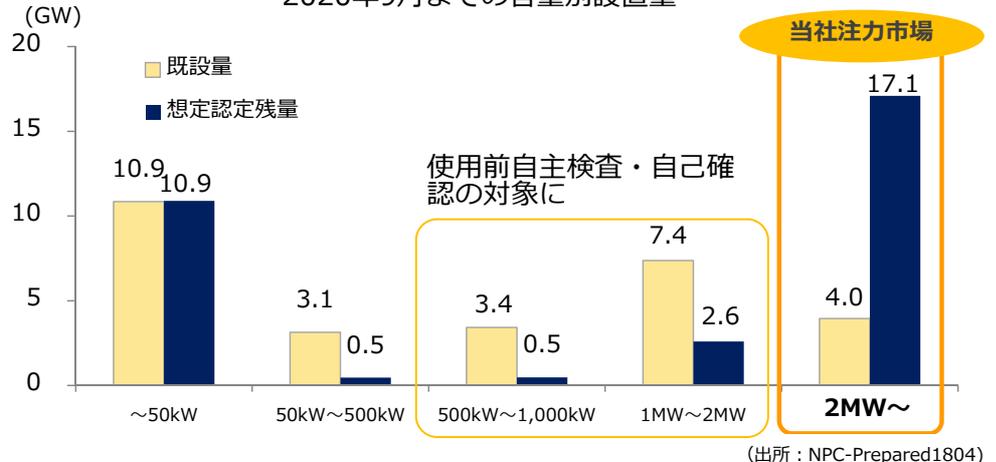
Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

■ 市場動向：既設量と認定残量

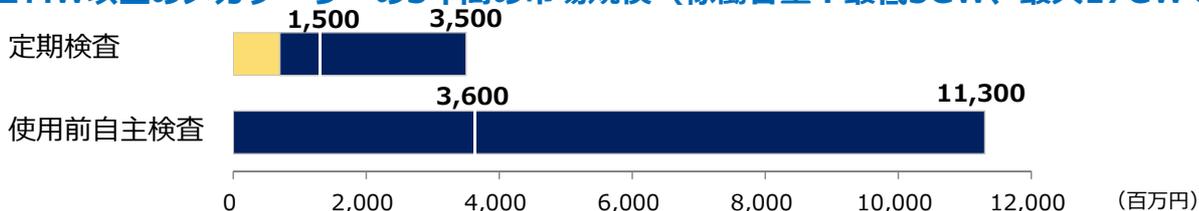
□ 予測失効分 ◻ 失効分 ■ 既設量 ■ 認定残量



経済産業省の認定容量割合から推測した
2020年9月までの容量別設置量



2MW以上のメガソーラーの3年間の市場規模 (稼働容量：最低5GW、最大17GWで想定)



検査市場は今後3年間は成長し、のびしろが増加

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

■ 上期レビュー

- 20年間の定期検査の受注獲得
 - 定期検査で初の実績（設備容量：30MW、I-V検査+ドローンによるIR検査）
- 検査効率向上による利益率の改善
 - 1年以上に渡る200MW超のメガソーラーの竣工時検査でノウハウを蓄積
- ソーラーウェルネスパートナーによる高い技術力の提供とコスト削減
- 発電所の分析コンサルティング業務を開始

検査実績：約**790MW**
(うち使用前自主検査：約**235MW**)

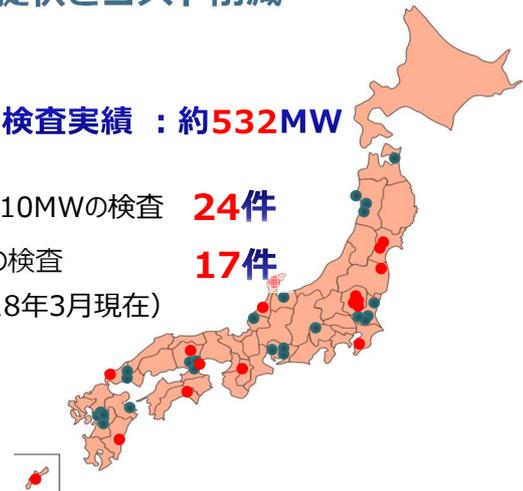
 **SWとの共同検査実績：約532MW**

検査予定：約**163MW**
合計：約**953MW**

Solar Wellness

- 2MW以上～10MWの検査 **24件**
 - 10MW以上の検査 **17件**
- (2018年3月現在)

- 大型発電所への営業活動の強化
- ソーラーウェルネスのネットワークをさらに拡張
- 協力業社による検査項目の増加で幅広いニーズに対応



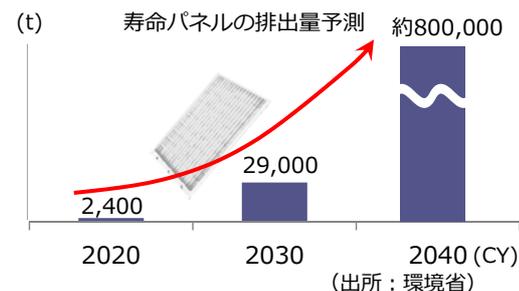
大型発電所を中心に各種の検査受注獲得を目指す

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

■ パネルリサイクル・適正処分に関する政府動向

大量の排出パネルの適正処分の推進に向けて、
2013年度から継続的に検討

- 2014年7月：経済産業省／NEDOが太陽光発電リサイクル技術開発プロジェクトを開始
- 2016年4月：環境省が太陽光発電設備のリサイクル等の推進に向けたガイドラインを公開
- 2017年4月：環境省が省CO2型リサイクル高度化設備導入促進事業を実施
- 2017年9月：太陽光パネルの廃棄処分について、総務省が法制化も含めた回収やリサイクル制度の仕組みの検討を経済産業省・環境省へ勧告
- 2018年度より、廃棄費用としてFITの5%の費用積立の報告を義務化、公的機関等が発電事業者から予め費用を回収して積み立てておくことも検討中



パネルのリサイクル・適正な処理に向けた各種施策の実施・検討

■ 上期レビュー



➢ 2017年11月：東京都の処分許可取得・パネル解体ラインが初めて稼働

関東圏でホットナイフ分離法によるリサイクル処理を開始

➢ リユースパネル販売・リサイクル処理枚数の順調な積み上げ

リユースパネル販売：22,100枚（進捗率88%） リサイクル処理：4,200枚（進捗率42%）



➢ NEDOとの共同開発で太陽光パネルの低コスト処理技術を着実に向上



これまでの成果	当社の現在の取り組み
<ul style="list-style-type: none"> 当社のホットナイフ分離法による分離技術の検証 アルミフレーム除去装置、バックシート除去装置、ガラス表面EVA除去装置のプロトタイプ製作 実証プラントによる検証と試算 	<ul style="list-style-type: none"> 割れたパネルの処理機能の追加 メンテナンス性の向上 実証プラントの効率化 処理コスト5円/W以下への挑戦

➢ 「ホットナイフ分離法による太陽光パネルのリサイクル」が第47回日本産業技術大賞※の審査委員会特別賞を受賞

当社の革新的技術・社会貢献性を評価

※主催：日刊工業新聞社



Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

■ 当社の取り組み



リユースパネル：販売量の拡大と海外への販売

パネルのリサイクル：処理枚数実績積み上げ



パネルのリサイクル

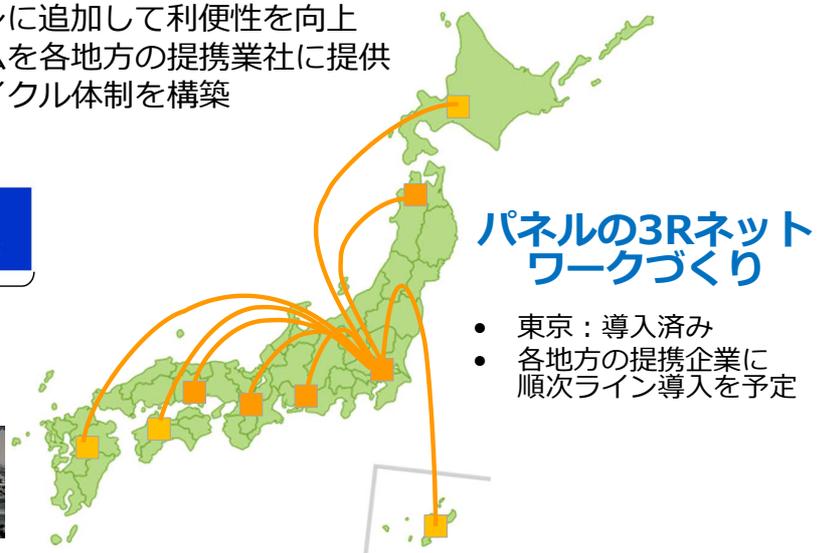
- J-BOX自動除去機能をラインに追加して利便性を向上
- パネル解体ライン・スキームを各地方の提携業社に提供
- 大量廃棄が始まる前にリサイクル体制を構築

【パネルリサイクル自動化工程】



フル自動ラインで提供
（※特許計3件取得）

J-BOX（パネル裏面）



パネルの3Rネットワークづくり

- 東京：導入済み
- 各地方の提携企業に順次ライン導入を予定

他社に先駆けて当社のパネル解体技術で太陽光パネルの循環型社会構築を目指す

Copyright © 2018 NPC Incorporated. All rights reserved.

太陽電池製造装置	<ul style="list-style-type: none"> ■ 主要顧客との安定的・継続的な取引 ■ 顧客ニーズに沿った高性能製造装置・ラインの機能向上／コストダウン
自動化・省力化装置	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自動車・ディスプレイ業界へ注力 ■ 当社の強みを活かして、多数の受注を獲得
パネルの検査サービス	<ul style="list-style-type: none"> ■ 今後稼働する太陽光発電所の使用前自主検査で受注を獲得 ■ 既存・新規太陽光発電所の定期検査・スポット検査で受注を獲得
パネルのリユース・リサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ■ 太陽光パネルの3Rネットワークの構築 (パネル解体ラインの販売・リサイクルスキームの提供) ■ リユースパネル販売の拡大

本日はありがとうございました

NPCグループは、

「我々は、もの創りを通して、自然と社会と人間に必要とされる企業を目指します。」
 という企業方針にのっとり、たゆまぬ技術革新の努力により創り出す製品を通じ、
 地球環境、地域社会等に貢献して参ります。

IR問い合わせ窓口

株式会社エヌ・ピー・シー

総務部 IRグループ

電話 : 03-6240-1206

FAX : 03-5817-8835

E-Mail : npc.ir@npcgroup.net

<将来見通し等に関する注意事項>

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。